

～日東精工グループの企業価値・ブランド価値向上へ～

三菱ケミカル(株)から、分析・計測機器関連 子会社の全株式を取得し、事業領域の 拡充を加速しています

日東精工はこの度、三菱ケミカルから同社の子会社〈旧社名(株)三菱ケミカルアナリテック〉の全株式を取得し、子会社名を日東精工アナリテック(株)としました。これは中期経営計画「NITTOSEIKO Mission “G”」の戦略テーマのひとつである〈さらなる事業領域の拡充〉に基づくものであり、様々なシナジー(相乗効果)が期待されるものです。今後、当社の制御システム事業での連携はもちろん、世界のトップ企業との関係をより緊密とするものであり、日東精工グループの企業価値・ブランド価値向上にもつなげていくものです。

戦略的M&Aでシナジーを生み出す

あらためて当社の事業を整理すると、①ファスナー(工業用ねじ)など冷間圧造部品を製造・販売する「ファスナー事業」、②ねじ締めロボットやねじ締め機の製造・販売、あるいは組み立てラインの設計・製造などを請け負う「産機事業」、そして③流量計や計測検査機器、地盤調査機、マイクロバブル洗浄機などを製造・販売する「制御システム事業」、この3つの事業を柱としています(また前号でも紹介しましたが、4番目の柱とすべく医療分野への参入も準備し、この4月からはメディカル新規事業部も発足させました)。

昨年、新しい中期経営計画「NITTOSEIKO Mission “G”」をスタートさせ、戦略テーマのひとつ〈さらなる事業領域の拡充〉を進めていることは既にご案内の通りですが、実際、近年の拠点拡充策やM&Aによる事業領域の拡大策が着実に成果を上げており、さまざまな強みをもつ企業体への成長過程にあります。

もちろん〈事業領域の拡充〉といっても、やみくもに新しい分野、これまで経験をしたことがない領域に踏み込むというものではありません。モ

ノづくりを通して社会に貢献していくという創業理念をベースに、既存の事業と連携が図れるもの、シナジー(相乗効果)が期待できるかを見極めてのものです。たとえば、2018年に伸和精工を子会社化しましたが、これは同社の国内有数の精密プレス加工技術が日東精工のファスナー事業や産機事業と結びつくことで新しい化学反応が起こることを期待するものです。あるいは、当社のファスナー事業は精密ねじ、極小ねじを得意とするものですが、呼び径20ミリを超える太モノ(ボルト)にも対応できる協栄製作所をM&Aで日東精工グループに加えたことで、製品ラインナップがより充実し、住宅・建築といった分野へのアプローチの幅が広がりました。

分析・計測機器分野の海外 販売ネットワーク拡充へ

2020年4月1日、それまで三菱ケミカルグループであった三菱ケミカルアナリテックの全株式を譲受、同社を日東精工の子会社にいたしました。新社名は日東精工アナリテックとなります。同社はこれまで三菱ケミカルの子会社として、分析・計測機器を開発、製造、販売、メンテナンス。とくに

元素計や水分計で高いシェアを有し、海外への販売ネットワークも充実しています。

当社の制御システム事業部では、1949年より流量計測機器を製造し、化学、食品、飲料、医薬、造船等の業界へ販売を行っています。近年は流量計単体からシステム制御装置まで製品構成を拡大するとともに、戸建て住宅の施工前調査用として高いシェアを誇る地盤調査機や、カメラを使った部品の画像検査機を手掛けるなど事業の拡充を図っています。分析・計測機器に関する高い技術や知見を有する日東精工アナリテック（旧社名：三菱ケミカルアナリテック）が加わることは、開発や製造の分野で新たなシナジーが期待できるとともに、同社のユーザーが流量計販売ターゲットとも重なることから、日東精工グループの制御システム事業の拡大やグローバル化が進み、より充実していくことは間違いありません。



水分計 (一例)



元素計 (一例)

会社のDNAをより強化するM&A

日東精工はファスナー（ねじ）だけでなく、産機、制御システムなど核となる事業で成り立っており、それらが単体だけでなく相互に連携し合うことができることが、同業他社にはない強みになっています。ただ、それでも本社のある地元綾部をはじめ一般エンドユーザーの方には「ねじをつくっている会社」というイメージが強いようです。しかし、じつは1949（昭和24）年、量水器の製造を開始。歴史を紐解けば、ねじ製造60余年に対し流量計製造は70余年であり、日東精工という会社は「制御」「計測」からスタートしたのです。今回のM&Aはいわば当社のDNAをより強化するものともいえるでしょう。

また、当社では三菱電機や三菱自動車をはじめ三菱グループ様には多くの製品や部品を納めていますが、今回のM&Aで同グループとの関係をより密なものとすることができます。世界的化学メーカー・三菱ケミカルの子会社で同社グループのDNAをもつ会社が日東精工グループに加わることで、これまで長年培ってきたお客様との信頼関係もより強固なものとしことができ、当社の企業価値、ブランド価値向上にもつなげてまいります。

日東精工アナリテック（旧社名：三菱ケミカルアナリテック）の概要

(1) 所在地	神奈川県大和市中央林間7-10-1
(2) 設立年月日	1979年4月
(3) 資本金	3億3,500万円
(4) 大株主及び持株比率	日東精工 100% (2020年4月1日三菱ケミカルから譲受)
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石丸元国
(6) 事業内容	分析関連機器の開発・製造・販売・メンテナンス
(7) 従業員数	111名 (2019年3月末)
(8) 直近の売上高	約32億円 (2019年3月期)

■【株式譲渡会社】三菱ケミカル株式会社 会社概要

三菱ケミカルは、機能商品や素材を取扱う日本国内最大の大手総合化学メーカー。連結売上収益は2兆6,617億円（2018年度）、グループ会社数は約350社。三菱ケミカルホールディングスグループの中期経営計画「APTSIS 20」に基づき、ポートフォリオ改革に取り組んでおり、三菱ケミカルアナリテックの事業をポートフォリオに組み入れることで、新たな分野・業界への拡販、新製品開発の加速などのシナジー効果や計測制御事業の持続的発展が期待できると考える当社との間で、三菱ケミカルアナリテック株式の譲渡について合意したものです。

東京 日本橋で 決算説明会を開催

2月27日に東京・日本橋にある(株)日本投資環境研究所 9階ホールにて「第114期（2019年12月期）決算説明会」を開催しました。アメリカと中国の通商問題など不安定な国際状況、あるいは新型コロナウイルスなどの影響による経済悪化への不安が大きいなかでも、日東精工が堅実に経営を積み重ねていることを、当社代表取締役社長材木正己がパワーポイントを使って解説。海外の新工場の進捗状況、医療分野への準備状況などもご紹介し、投資家やアナリスト、メディアの方々の質問にも丁寧に答えさせていただきました。今後も、当社の等身大の姿を正しく理解していただくことが、企業価値、ブランド価値向上につながるものと理解し、適正な情報を発信してまいります。



海外グループ会社のホームページを リニューアルしました

これまでのお客様方との強固な信頼関係の上に、さらに当社のことをできるだけ多くの方に知っていただき、親しみをもっていただきたいという想いから、当社ではブランドロゴマークを昨年から新しいものにしていきます。ブランド価値を高めていく施策の一環として、今般、海外グループ3社のホームページをリニューアル。製品情報、採用事例等の内容をこれまで以上に充実させ、よりお客様に寄り添ったホームページとしていますので、ぜひご覧ください。

★インドネシア「PT. NITTO ALAM INDONESIA」

<http://www.nittoindonesia.co.id/>

★タイ「NITTO SEIKO (THAILAND) CO., LTD.」

<http://www.nittoseikothailand.com/>

★マレーシア

「MALAYSIAN PRECISION MANUFACTURING SDN. BHD.」

<http://mpm.com.my/>

受験生応援ねじプレゼント 延べ2万8,000人を突破!

毎年恒例となっている「受験生応援ねじプレゼントキャンペーン」は、3月2日受付分をもって今年度分の受付を終了させていただきました。すでにご報告の通り、昨年12月に今年度の第1回の受付開始以降、受験生ご本人からはもちろん、ご両親やおじいちゃん、おばあちゃんからも、いろいろな方からご応募いただき、希望がなくなったという喜びの声もたくさん寄せられています。

今年度は学校やクラス、グループ単位でのお申し込みも合わせて、6,807人分のねじをお贈りいたしました。本キャンペーンを開始した2014年から延べ2万8,000を超える方々に受験生応援ねじをプレゼントしたことになり、またこのプレゼントを通して、当社のことや、ねじが大切であることなどを訴求できました。



健康経営の取り組みが評価され、 「健康経営優良法人2020」に認定

前号の本欄で健康保険組合連合会から「健康優良企業認定証『銀』」を取得したことを報告しましたが、さらに3月2日付で経済産業省から「健康経営優良法人2020」の認定を受けました。この認定は社員の健康の維持・増進の取り組みを経営の視点から考え、戦略的に実践する法人に与えられるものです。

当社は、健康を増進し、よい人づくりを行うことを社是にうたい、また新しい中期経営計画の戦略テーマにも「健康経営」の概念を盛り込み、社員のQOL（生活の質）向上に取り組んでおり、このことが評価されたものです。今後も一人ひとりの多様性に応じた、心と体の健康を自ら考えて行動できる人づくり、環境づくりを推進し、組織を活性化し生産性を高めることで、さらなる企業価値向上を図ってまいります。





偉人伝・名言集のすすめ

新 新型コロナウイルス感染症
拡大などで、不安な日
が続きます。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りし、また苦し
まれている方、不健全状況に
おられる方々に心からお見舞
いを申し上げます。世界的に
健康面はいうまでもなく、経
済面、教育、スポーツ、観光
文化、いろいろなところに影
響が出ています。人類の英知
を出し合っている解決策が見
つかり、少しでも早く終息し
ていくことを願います。

こんなときは、つい今のこ
とだけ、目の前のことだけに
心うばわれて、余裕を失いが
ちですね。「目先のことだけ
しか見えない・考えない」が
「自分のことだけしか見えな
い・考えない」につながって、
ギスギスした世知辛い世界に
ならないよう注意したいもの
です。
人間は苦しい状況を何度も
克服してきました。今、目の
前のことも大事ですが、過去

に学ぶこともでき、それが明日
につながるということでは
たえば、「東日本大震災
から9年」を報道するなかで

「釜石の奇跡は奇跡でない」と
紹介するものがありました。
東北地方沿岸部に甚大な被害
を及ぼしたなか、釜石市内の
児童・生徒の多くが無事だっ
たことを、一般には「釜石の
奇跡」と呼ばれます。しかし、
それはたまたま運が良かった
というのではなく、それまで
何度も行っていた防災訓練が
実を結んだものです。過去に
学ぶ、教訓を生かそうという
積み重ねが、震災発生時に学
校にいた児童・生徒全員の命
を大津波から守ったのです。

☆

将棋の加藤一二三元名人が
著書のなかで「辛いとき、困
ったとき、迷ったときは偉人
伝や聖人伝を読むといい」と
いう趣旨のことを書かれてい
ます。そこには問題を解決す
るためのノウハウ、今の悩み
を解き明かす直接的なヒント

が紹介されているわけではな
いけれど、生きる勇氣、前に
進む原動力を与えてもらえる
というのです。

偉人の名言を集めたものも
たくさんありますね。『10代
に伝えたい「人生を前に進め
る名言集』のなかからいく
つかピックアップしましょう。

「人生で経験したすべての逆
境、トラブル、障がいがわた
しを強くしてくれた」(ウォ
ルト・デイズニー)、「目標の
近道は今日すべきことを全力
ですること」(高橋尚子)、「大
切なことは何に耐えたかとい

うことでなく、いかに耐えた
かということ」(セネカ)、「絶
体絶命のときに出る力が本当
の力なんだ」(本田宗一郎)

「下を向いていたら虹をみつ
けることはできない」(チャッ
プリン)……本屋さんをのぞ
いたりネット検索をしたりす
ると、いろいろな時代のいろ
いろな名言と出会えます。

これまでに出会ったことの
ないもの、未知との遭遇は不
安を増幅させ、どう対処して
いくかの舵取りも難しいです
が、こんなときこそ、心を強く
して前を向いていきましょう。

連載26

あやべ ちょっと寄り道

「句をお届け！
撮れたてあやべ」

不要不急の外出を控えるというなかで、芸能
人やスポーツ選手が動画をアップ。絵本の朗読
やお笑い、簡単なトレーニング法など内容は
様々です。綾部市では「句をお届け！撮れたて
あやべ」という動画ニュースで、時々のトピッ
クスのほか、名所や行事、祭事を紹介してい
ます。外出がままならないときは、このサイトで
綾部の魅力に触れてみてはいかがでしょうか？
観光協会のWeb
「あやべセレクト
ショップ」で
美味しいもの
のお取り寄せもお
すすめです！



2013年4月の第1回「二王の水車」から既に
169回を更新(2020年3月現在)。

撮れたてあやべ

検索